

上尾市ゆかりの音楽家による

上尾市市制施行60周年記念事業

あげおクラシックコンサート

～名曲の響きに包まれて～



2018年12月8日、9日「あげおクラシックコンサート」を開催しました。今年は上尾中央総合病院中村記念講堂とコミュニティセンターホールの2日公演でした。演奏していただいたのは小林沙紀さん（ヴァイオリン）、長尾春花さん（ヴァイオリン）、小針彩菜さん（マリンバ、パーカッション）、清水篤さん（ピアノ）、赤間亜紀子さん（ピアノ）の5名です。

1部はピアノ連弾での「こうもり」序曲に始まり、演奏者ひとりひとりの個性が際立つソロ楽曲で構成されました。2部では、クリスマスモードたっぷりの、バレエ組曲「くるみ割り人形」が全曲演奏されました。本格的なクラシック曲も、曲のみどころ紹介を交え、楽しく聴くことができました。最後には、会場のお客様も一緒に「きよしこの夜」の大合唱で締めくくりました。

上尾中央総合病院の中村記念講堂での公演は今回が初めてです。188名定員のホールにはスタインウェイが常設されており、コンサートはとってもゴージャスな時間となりました。

「あげおクラシックコンサート」は2014年から始まり、今年で5年目です。市内小学校へのアウトリーチ（出張公演）を含めると、5年間でなんと13000人のお客様にコンサートを聴いていただいたこととなります。この事業を通じて、クラシックが少しでもみなさまの身近なものになれば幸いです。今までご来場いただいたみなさま、出演者のみなさま、ありがとうございました！！



舞台裏見学ツアー

12月9日のコミュニティセンターホール公演と同日開催の舞台裏見学ツアーでは、一般公募で集まった市内の子供たちに、普段は見るできないホールの裏側やリハーサルの見学、チケットもぎりなどを体験していただきました。

ステージの裏側のさまざまな工夫を知ること、新たな鑑賞の楽しみが広がっていくことでしょう。さらに、スタッフの一員として実際のコンサートを作ったことは、こどもたちにとって得難い経験になったのではないかと思います。

